

“新庁舎のあり方”を考えるワークショップ（第1回）結果報告

（1）開催概要

- ◆ 日時：10月22日（日）14:00～16:30（長岡京市役所 大会議室 A）
- ◆ 参加者：19名（4班に分かれて実施）
- ◆ 次第
 - ◇ 新庁舎の整備についての説明
 - ◇ 近年整備された新しい庁舎の事例
 - ◇ グループディスカッション 『私にとっての市役所とは？』
テーマⅠ：市役所って、どんなところ？／テーマⅡ：こんなところだったらいいな！
 - ◇ 各班発表・講評

（2）結果概要

【テーマⅠ】

参加者自身にとって、家族にとって、市役所とはどのようなところか、良い点・悪い点という視点から意見出しを行い、以下のような意見が得られた。

- ◇ 良い点
 - ・（部署・職員によって差はあるが）職員の挨拶や説明などの対応が親切で丁寧
 - ・ 駅・バス停から近い、中心街にあるなど立地条件が良い
 - ◇ 悪い点
 - ・ 施設・設備が古い、暗い、狭い
 - ・ バリアフリー（階段が多い、内部が迷路化、庁舎が分散、トイレ・EVが少ない）
 - ・ 駐車場が少ない、道が狭い、駐車場から出るのが危ない
 - ・ 市民が憩えるスペースがない、緑がない
 - ・ シンボリックなイメージがない、魅力がない
 - ・ 窓口対応（プライバシー配慮不足、長い待ち時間、どの部署に行けばよいか分からない）
 - ・ 用がないと行かない、何をしているか分からない、聞かないと教えてくれない
 - ・ 歩道が整備されていない、バス便が少ない
 - ・ 市役所周辺にレストラン・買物できる場所が少ない
- ※下線：サービスや周辺環境に関わる内容であり、施設整備だけでは対応できない課題

【テーマⅡ】

テーマⅠを踏まえ、新しい市役所はこんなところだったらいいな、こんなことができたらいいなというシーンを検討した。誰が、どこで、どんなときに、何をしているか、自分はどう関わるか、必要な道具・サービス等について意見出しを行い、以下のような意見が得られた。

A) 想定されるシーン

- ・庁舎前の広場で、祭りやフリマなどのイベントを開催している
- ・市民グループやサークルがパブリックスペースで音楽やダンスの発表をしている
- ・子どもをパブリックスペースで遊ばせておき、その間に手続きができる。
- ・家族と一緒に最上階のレストランで食事している。
- ・赤ちゃん連れの人のレストランでランチやおしゃべりをしている。
- ・買い物ついでに来た人がカフェテラスでコーヒーを飲んでいる。
- ・半外部のパブリックスペースでくつろいでいる。
- ・市役所に来たついでに、掲示板等で地域の情報を得ている。
- ・外国人観光客が観光に来た時に、外国語が話せる職員に案内をしてもらえる。
- ・これから起業したい人が、芝生の上で見本市を開いている。
- ・平日働いている人が事前予約をすることで休日にサービスを受けることができる。

B) 個別内容

- ◇ 誰
 - ・だれでも（家族、友人、高齢者、赤ちゃん連れ、子供、学生など）
 - ・市民グループ、平日働いている人、観光客、長岡京で起業したい人、など
- ◇ どんなとき
 - ・いつでも（平日／休日、昼間／夜間）
 - ・何かのついで（買い物に来た時、保健センター帰りなど）
 - ・一人のとき
 - ・放課後
- ◇ どこ
 - ・パブリックスペース（広場、ゆったりとしたスペース、フリースペース）
 - ・レストラン、カフェ
- ◇ 何をしている
 - ・交流（会話、相談、待ち合わせ、立ち寄り、食事）
 - ・イベントの企画・開催
 - ・サービスを受ける（案内してもらおう、支援を受ける）
 - ・練習をしている（ダンス、マラソン等）
 - ・赤ちゃんの休憩（授乳、おむつ替え等）
- ◇ 必要な道具・サービス等
 - ・音響機材
 - ・外国語を話せる職員
 - ・緑

【講評】久教授

- ◇ 長岡京はコンパクトで市民と市役所の距離が近く、この近さをどうやって庁舎や新しいスペースに活かしていくかが重要。
- ◇ チーム1の「困ったら市役所に行こうか」という意見は、市役所に行ったら色々なことを教えてくれる、相談に乗ってくれるということで、市役所の機能としてはとても良いキャッチフレーズ。本来、市役所には相談機能はあるのだが、一般的には文句を言いに行ったり、逆に呼びつけられるようなイメージが大きい。（何か困ったことがあったらどこに行きますか？と聞いても『市役所』という回答は少ない。）
- ◇ 利用者が、用事のない時から市役所を利用することにより、市役所の機能を理解することにつながるので、利用のハードルを下げるのが1つのポイントになるのでは。
- ◇ チーム5の「子ども連れの家族で行きやすい」場所とは、ショッピングモールのような場所かもしれない。子どもたちが遊ぶキッズスペースや大人が飲食できるカフェ、レストランがあるようなイメージ。
- ◇ 最上階レストランというアイデアがあったが、委員会でも、東山や西山が見える立地条件を活かせないかという話が出ている。お盆に大文字を見ることのできる展望スペースなど。外国人の方が来ても、長岡京を一望できるスペースがあるとよい。
- ◇ 一方で、茨木市役所の展望レストランや高槻市役所の15階のレストラン、東大阪市役所の超高層の上にあるレストランなど、市役所のレストランはすぐに閉店してしまうことが多い。市民の積極的な利用など、皆で育てていく考え方も必要ではないか。

(3) グループディスカッション結果 (各班の発表内容)

	1班	2班	3班	5班
良い点	<ul style="list-style-type: none"> 来所時に、案内が非常に丁寧、そこかしこで挨拶をしてくれる 非常にサービスが行き届いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 不快な思いをしたことがないというのが一番の褒め言葉。 駅から近い立地も高く評価している。 	<ul style="list-style-type: none"> 受付など対応が非常にやさしい。 ただし、市民のトラブルに対しては解決策がなくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 笑顔で挨拶の感じが良いところ 立地条件
悪い点	<ul style="list-style-type: none"> 「役所の方はよくここまで我慢しはったな」。せやけど、「市民も使っている立場からよく我慢したで」、「もうええやろ」という意見。 全体的なイメージとして暗い、場所も狭い、廊下も狭い、手続きしている後ろに知らない人が通ってプライバシー大丈夫かなど。 	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場が狭い、施設が古い。 シンボリックなイメージがない、魅力がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 狭い部屋、古い机、椅子。暗い、階段が多い、歩きにくい。 それ以外には大きな問題はなかったと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 部署が多く分散している、待ち時間が長い、暗いなど。
キャッチコピー	<ul style="list-style-type: none"> 誰かが困っていたら「市役所に行こうか」と言おう。そして、「そやそや」という感じで、困った時も何かやりたい時も市役所に行けば良いのではないかとするとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「すべての人にとっての居場所になること」 	<ul style="list-style-type: none"> 配布資料より引用して「誰もが利用しやすい市役所」とした。 	<ul style="list-style-type: none"> 子育てや福祉に関わっているメンバーが多いので、家族という部分に着目し、キャッチコピーは「家族で行きやすい市役所」となった。
具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民が集まって何かできる施設であることはもとより、市民だけでなく観光客や外国から来られた方に対しても優しい街であってほしい。 もし私たちが街で観光客を見かけたら、外国の方が言葉も通じず困っていたら、とりあえず市役所に行ってくださいと案内できたらと思う。 今、案内所が駅前に少しある程度なので、市役所でしっかり案内できるように、諸外国の言葉が喋れるスタッフが常駐し、しっかり案内できる場所にしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃん連れの方がランチやおしゃべりができる。平日働いている人達も、予約をしていれば休日にサービスを受けられるというようなイメージ。 面白かったのが、これから起業したい人のビジネス機会となっていくような場所。例えば見本市が開けるなど。 そのための場のイメージとして、芝生の広場。緑が多いというのは長岡京の大きな特徴なので、そういう魅力を派生させていきたい。 長岡市の事例にあったが、半外部のパブリックスペースは、色々な人にとってくつろげる居場所になるのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> 最上階にレストランがあったら親戚が来たとき案内できる。 集まりやすいオープンカフェ、テラスみたいな所でコーヒーが飲めたら。レストランは近所の食堂に比べたら高いから難しいか？ 今日のような会合があると駐車場が不足する。計画では現状維持ということだが、大丈夫か。立体駐車場や地下駐車場などの意見もあった。 高齢者にやさしい申請方法にしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 親が住民票を取りに来るとき、一般的には子どもを預けて自分だけ来ることが多いが、せっかくパブリックスペースができるということなら、ついでに家族で行こうかという感じになるとよい。 子供と一緒にあれば、目の届く範囲に遊ばせるスペースがあって、見守ってくれる人がいて、安心して用事を済ませられる環境。お父さんがついてきて、掲示板で地域の情報や案内が見られる、施設を借りるなど、何か情報が得られる環境があれば。